

RPM3 の設定方法

RPM3 を、コンピューターのスピーカーおよびオーディオインターフェイスとして設定するには、以下の手順で操作します。

Windows の場合

■ Web ブラウザーで Youtube などを再生して、RPM3 でモニターする場合

- 1. RPM3 とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- スタート・メニュー > コントロールパネル > サウンドを開き ます。
- 「再生」タブをクリックし、RPM3(スピーカー/USB Audio CODEC)を選択して「既定値に設定」をクリックし ます。

 ๑ ร่างหั 	<
再生 録音 サウンド 通信	
下の再生デバイスを選択してその設定を変更してください。	
スピーカー USB Audio CODEC 駅定のデバイス	
構成(C) 既定値に設定(S) ア ブロパティ(P)	
OK キャンセル 適用(A)	

4. 「録音」タブをクリックし、RPM3(マイク / USB Audio CODEC)を選択して「既定値に設定」をクリックします。

5. 右下の「**プロパティ**」をクリックします。

לעלל 🕅	×
再生 録音 サウンド 通信	
次のオーディオ録音 <u>デバイスがインストールされています</u> :	_
マイク USB Audio CODEC 既定のデバイス	
構成(C) 既定値に設定(S) プロパティ(P)	
OK キャンセル 適用(A)



- 「マイクのプロパティ」という画面が開きますので、「詳細」を クリックし、「既定の形式」の欄を「2チャンネル、16ビット、 44100Hz (CDの音質)」に設定します。
- 7. その下の「排他モード」の2つのチェックを外します。
- 8. 「適用」をクリックした後、OK をクリックして「マイクのプロ パティ」ウインドウを閉じます。
- 9. 「**OK**」をクリックして「**サウンド**」コントロール・パネルを閉 じます。

🎐 サウンド	\times
再生 録音 サウンド 通信	
次 🔒 マイクのプロパティ	×
全般 聴く レベル 詳細	
既定の形式	
共有モードで使用されるサンブル レートとピットの深さを選択します。	
2 チャネル、16 ビット、44100 Hz (CD の音質)	
排他も ド □ アプリケーションによりこのデバイスを排他的に制御できるようにする □ 排他モードのアプリケーションを優先する	
既定値に戻す(D)	
ОК ++v/t/ ;	窗用(A)

■ レコーディング・ソフトウエアなどで、音声の入出力デバイスとして使用する場合

Windows コンピューターにて、ご使用されているレコーディング・ソフトウエアのオーディオ設定を行った後、**音の遅れ(レイ テンシー)**が大きい場合には、フリーウエアの汎用 ASIO ドライバー「**ASIO4ALL**」をお勧めしております。一般的に ASIO ド ライバーはソフトウエアとオーディオ機器間のやりとりを効率よく行います。

ASIO4ALL のダウンロードとインストール:

- www.asio4all.com にアクセスして、各地域ごとの最新版を ダウンロードします。リストの一番上の英語版のバージョン 2.13 がよいでしょう。
- ダウンロードされた「ASIO4ALL_2_13_English.exe」ファ イルをダブルクリックします。

			ਮ 🙂
ASIO4ALL - U	niversal ASIO Driver For WI	OM Audio	
A4A News FAQ/Troubleshooting	<u>Project Brief</u> <u>History</u>	<u>Forum</u> <u>Acknowledgments</u>	
Deutsche in Tokic Neue Kontakte in Tokic finden. Jet deutsche-in-tokyo internations org) zt Kostenios anmeldeni Go to	\mathbf{b}	
05 Novem	ber 2015: Version 2.13 rele	ased!	
Combined 32/64 bit version, supports 7/Windows 8.x/Windows 10 x86/x64	Win 98SE/ME/2k/XP/MCE/200	3/XP64 and Vista/Windows	
Minor update. Now Windows 10 is o	alle even though i	it has been working all along.	
ASIO4ALL 2.13 - English	5		
ASIO4ALL 2.13 - French (Transla	ation: Guillaume Fallet)		
ASIO4ALL 2.13 - Italian (Transla	ation: Gianfranco Minischetti)		
ASIO4ALL 2.13 - Portuguese (Tr	anslation: Marco Sa)		
ASIO4ALL 2.13 - Russian (Trans	lation: Egor Petrov)		
ASIO4ALL 2.13 - Spanish (Trans	lation: Ezequiel Festa)		
C ASIO4ALL 2.13 - Turkish (Transl	ation: A. R. Eren)		
ASIO4ALL 2.13 - Deutsch			
ASIO4ALL 2.13 - Chinese (Englis	<u>sh manual)</u>		



3. インストールを進めます。「Next >」をクリックします。



 使用契約が表示されます。「I accept the terms in the License Agreement」にチェックを入れて「Next >」をク リックします。

ASIO4ALL 2.13 Setup —	×
License Agreement Please review the license terms before installing ASIO4ALL 2.13.	ASIO
Press Page Down to see the rest of the agreement.	
ASIO4ALL - Universal ASIO driver for WDM sound cards	^
THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS". IN NO EVENT SHALL I, THE AUTHOR, BE LIABLE FOR ANY KIND OF LOSS OR DAMAGE ARISING OUT OF THE USE, ABUSE OR THE INABILITY TO USE THIS SOFTWRAE, NEITHER SHALL CO-AUTHORS AND CONTRIBUTORS. USE IT AT YOUR OWN RISK!	:
THIS SOFTWARE COMES WITHOUT ANY KIND OF WARRANTY, EITHER EXPRESSED OR	~
If you accept the terms of the agreement, click I Agree to continue. You must accept the agreement to install ASIO4ALL 2.13.	2
A5IO4ALL 2,13 (N5I5 v2)	ncel

 ASIO4ALL本体と同時にインストールするファイルを選択します。「Off-Line Settings」にチェックを入れて、「Next >」 をクリックします。

ASIO4ALL 2.13 Setup	- 🗆 🗙
Choose Components Choose which features of ASIO4ALL 2.13 you want to install	
Check the components you want to install and uncheck the c install. Click Next to continue.	components you don't want to
Select components to install:	Description Position your mouse over a component to see its description,
Space required: 587.0KB	
ASIO4ALL 2.13 (NSIS v2)	Next > Cancel

.....



6. インストールする場所を指定します。特に必要がなければ、初 期値のまま「**Install**」をクリックします。

7. 完了したら「**Finish**」をクリックします。



MPC Software で ASIO4ALL を設定する:

- RPM3をコンピューターを接続し MPC Software を開きます。
- 「Edit」メニューから「Preferences...」を開き、左上の「Audio」タブを開きます。
- 「Audio Device Type」を「ASIO」に、「Device」の欄で 「ASIO4ALL v2」を選択します(この画面や項目名は、ご使 用のソフトウエアによって異なります。例は MPC Software の画面です)。



「ASIO4ALL」が起動しますので、Windows タスクバーの

アイコンをクリックし、ASIO4ALL コントロールパネ



ルを開きます。



- ASIO4ALL コントロールパネルの右下 ンをクリックします。
- 5. WDM Device List 欄の、「USB Audio CODEC」脇の"+" をクリックします。
- 6. 展開された項目の「Out」と「In」の両方のチェックボックス
 にチェックを入れて点灯させます。
- その他の機器のチェックボックスにはチェックが入っていない ことを確認し、もしチェックが入っている機器はクリックして チェックを外します。
- 8. ASIO4ALL コントロールパネルを閉じます。



これで、MPC Software のオーディオ入出力デバイスとして、RPM3 が設定されました。MPC Software の再生音は RPM3 から出力され、またサンプリングの画面では、RPM3 の入力端子(INPUT 端子 - 3.5mm ステレオミニプラグ、または 6.3mm 標準フォンプラグ、RCA プラグ)に接続したオーディオ・ソースをサンプリングすることが可能です。

アイコ

Mac OS X の場合

■ Web ブラウザーで Youtube などを再生して、RPM3 でモニターする場合

- 1. RPM3 とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- 画面左上の「 (メニュー」から「システム環境設定」を開きます。
- 3. 「システム環境設定」の中から「サウンド」を選択します。
- 4. 「出力」タブを開き、「USB Audio CODEC」を選択します。



5. 「入力」タブを開き、「USB Audio CODEC」を選択します。

	サウンド	Q、夜察
	サウンドエフェクト 出力 入力	
サウンドを入力する装置を遅	强択:	
名前	種類	
ライン入力	オーディス	オライン入力ポート
USB Audio CODEC	USB	
選択した装置の設定: 選択	いた装置には、入力コントロールがありま	ません
入力レベル		
主音量	: ■	◀))) □ 消音

6. 「**サウンド**」ウインドウを閉じます。



■ レコーディング・ソフトウエアなどで、音声の入出力デバイスとして使用する場合

MPC Software で RPM3 を設定する:

- 1. RPM3をコンピューターを接続し **MPC Software** を開きま す。
- 「 「 メニュー」 隣の太文字の「MPC」メニューから、
 「Preferences...」を開き、左上の「Audio」 タブを開きます。
- 「Audio Device Type」を「USB Audio CODEC」に、
 「Device」の欄も同様に「USB Audio CODEC」を選択します(この画面や項目名は、ご使用のソフトウエアによって異なります。例は MPC Software の画面です)。
- 4. 「**OK**」をクリックして、この画面を閉じます。



これで、MPC Software のオーディオ入出力デバイスとして、RPM3 が設定されました。MPC Software の再生音は RPM3 から出力され、またサンプリングの画面では、RPM3 の入力端子(INPUT 端子 - 3.5mm ステレオミニプラグ、または 6.3mm 標準フォンプラグ、RCA プラグ)に接続したオーディオ・ソースをサンプリングすることが可能です。